

令和8年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立平林小学校の結果

～分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について～

区 名	住之江区
学 校 名	大阪市立平林小学校
学 校 長 名	家田 志朗

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和8年4月に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育局では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育局の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大阪市立平林小学校では、第6学年 19名

令和８年度「全国学力・学習状況調査」大阪市立平林小学校の結果概要

今回の調査では無解答率が０％で問題に懸命に取り組む様子が見られた。しかし多くの領域で全国平均を下回る結果となった。国語では記述式問題において全国平均の結果で成果が見られたが、漢字書き取りの不十分さや問題文の読取り不足など基礎的・基本的内容の課題が多く見られ、指導の改善の必要性が見られた。算数では全ての領域で全国を下回っており、特に図形領域で顕著な差が見られた。また表から情報を得るなど判断を求められる問題での課題が見られた。「学力に課題の見られる児童生徒の割合」は３割～５割近くと多くの児童に課題が見られた。また、児童質問調査では家庭での学習について全くしないと回答する児童が４０％を超え、３０分より少ないと回答する児童を合わせると７０％以上になり、学習・学力に関しての課題が見られた。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】記述式問題で正答率が高く、「苦手」と「嫌い」についての文章に自分の意見を述べる問題では国語全体で最高の７８％の正答率を見せている。反対に同じ「苦手」と「嫌い」に関して「苦手でも好き」な事例を選択する問題では、２６％と低い正答率を示している。選択式の問題では他の問題でも同様の傾向があり、文の主旨を読み取り、他と比較して考える場面での課題が見られた。また、最も苦手な正答率の低い領域は漢字であり、改善のための手立てが課題となっている。

【算数】正答率の高い問題はカードを並べて大きい数を作る問題やタイムテーブルから準備の時間等を省いて目的の時間を知るなど、具体的な数値がありイメージしやすい問題である。これらは全国平均に迫る結果である。一方同じカードでも作る数が分数であったり、表の中から必要なデータを読み取ったり、～の１．５倍といった想像力を必要とする問題に課題が見られた。複数の情報を総合する力にも課題が見られた。

質問調査より

勉強のことや悩みを家族とどれくらい話をしているかの質問で、７～８割の児童が「毎日」「週１～２回」と答えている。家族と良好な関係を築けていることが伺える。しかし、家庭における学習時間や勉強のためタブレットを使用した時間など、家庭における学習活動については、活動している児童としていない児童とで２極化が見られる。家庭とも連携して学習習慣の定着をはかる必要がある。また、質問調査の回答と国語・算数の正答率の関連を見れば、概ね「好き」「役に立つと思っている」「得意だと思っている」「授業で説明をする活動をしたことがある」など肯定的な回答をしている児童ほど正答率が高い傾向にある。指導に際しては児童の意欲を喚起するような方法を工夫する必要がある。

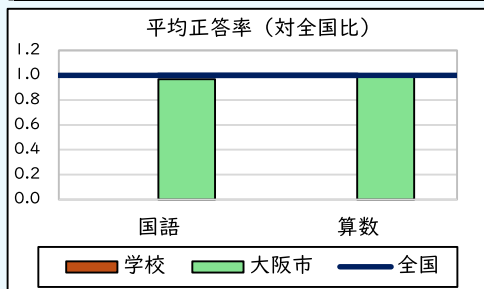
今後の取組（アクションプラン）

各種研修、校内研修、相互研修等を活用しさらなる授業力向上に励み、授業内容を精選し、漢字等の基礎基本に取り組む時間を増やしたり、自分の意見を考えたりまとめたりといった、児童が活動する時間を確保できるようにする。少しでもできることを増やし前向きな気持ちで授業を受けられるように環境を整えていく。併せて家庭における学習習慣の確立を目指し、保護者との連携を深めていきたい。

令和8年度 全国学力・学習状況調査 教科に関する調査結果の概要

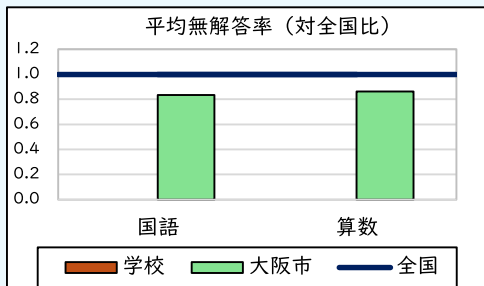
平均正答率（％）

	国語	算数
学校	非公開	非公開
大阪市	59	56
全国	60.9	56.4



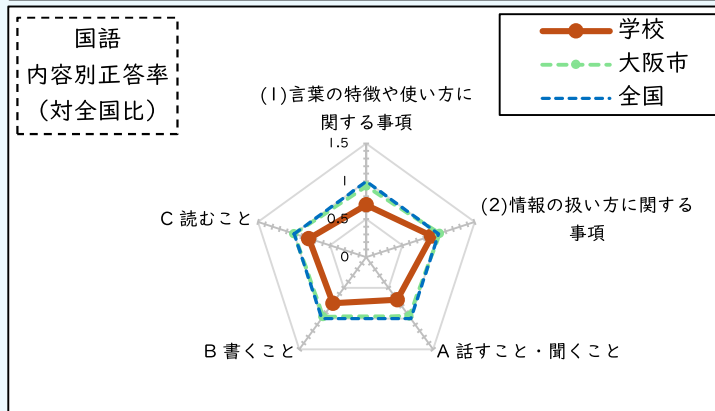
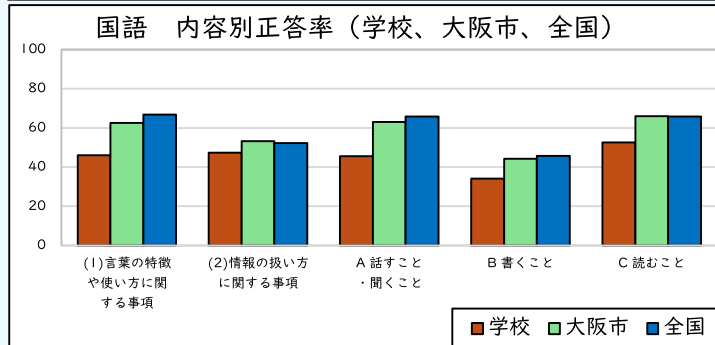
平均無解答率（％）

	国語	算数
学校	0.0	0.0
大阪市	2.8	2.8
全国	3.4	3.2



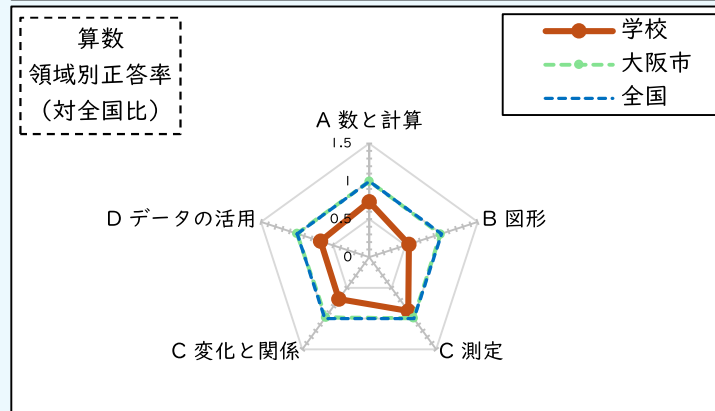
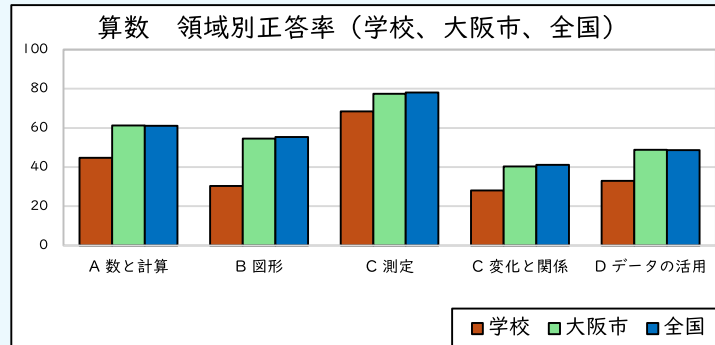
【国語】内容別正答率

学習指導要領の内容	対象問題数（問）	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
(1)言葉の特徴や使い方に 関する事項	4	46.1	62.5	66.8
(2)情報の扱い方に 関する事項	2	47.4	53.2	52.3
(3)我が国の言語文化 に関する事項	0	-	-	-
A 話すこと・聞くこと	3	45.6	63.1	65.8
B 書くこと	2	34.2	44.2	45.7
C 読むこと	2	52.6	66.0	65.9



【算数】領域別正答率

学習指導要領の 領域	対象問題数 (問)	平均正答率（％）		
		学校	大阪市	全国
A 数と計算	8	44.7	61.2	61.1
B 図形	4	30.3	54.5	55.3
C 測定	1	68.4	77.5	78.1
C 変化と関係	3	28.1	40.3	41.1
D データの活用	4	32.9	48.8	48.6



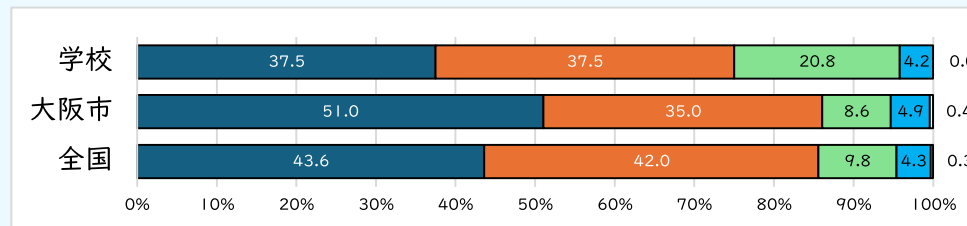
令和8年度 全国学力・学習状況調査 児童質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号 質問事項

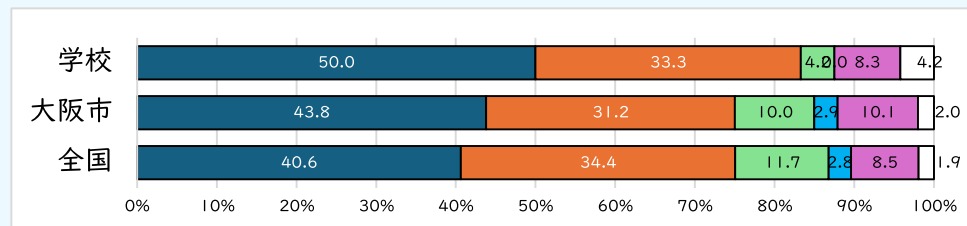
※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(8)	自分には、よいところがあると思いますか
-----	---------------------



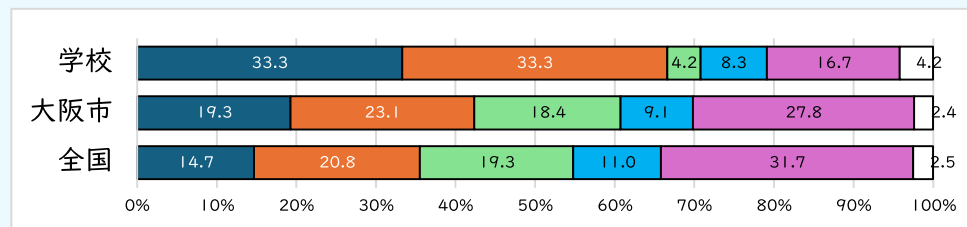
- 1 当てはまる
- 2 どちらかといえば、当てはまる
- 3 どちらかといえば、当てはまらない
- 4 当てはまらない

(6)	学校の勉強のことについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか
-----	---------------------------------------



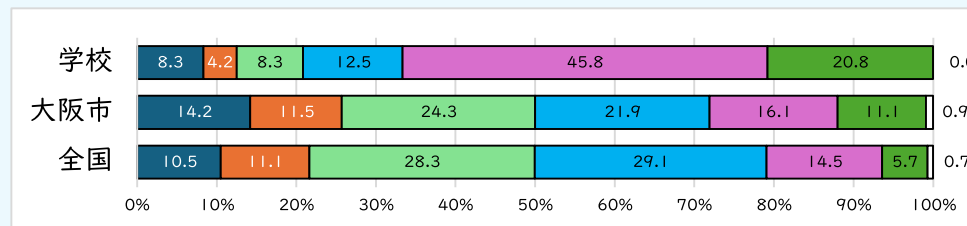
- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1~2回
- 3 月に1~2回
- 4 年に1~2回
- 5 ほとんど、または、全くない

(7)	学校での悩みについて、あなたの親や家族は、どれくらいあなたと話しますか
-----	-------------------------------------



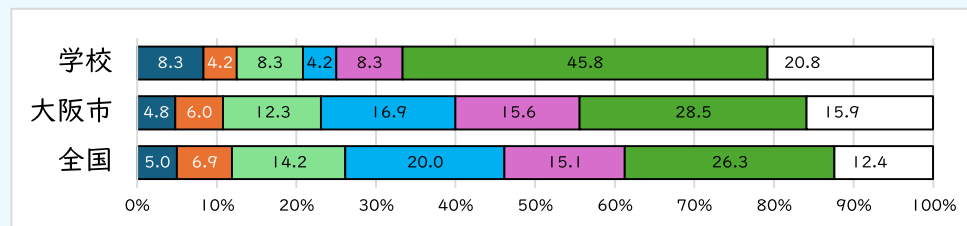
- 1 ほぼ毎日
- 2 週に1~2回
- 3 月に1~2回
- 4 年に1~2回
- 5 ほとんど、または、全くない

(23)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む）
------	--



- 1 3時間以上
- 2 2時間以上、3時間より少ない
- 3 1時間以上、2時間より少ない
- 4 30分以上、1時間より少ない
- 5 30分より少ない
- 6 全くしない

(26)	学校の授業時間以外に、普段、1日当たりどれくらいの時間、読書をしますか（電子書籍の読書も含む。教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）
------	--



- 1 2時間以上
- 2 1時間以上、2時間より少ない
- 3 30分以上、1時間より少ない
- 4 10分以上、30分より少ない
- 5 10分より少ない
- 6 全くしない

令和8年度全国学力・学習状況調査 学校質問調査より

■ 1 ■ 2 ■ 3 ■ 4 ■ 5 ■ 6 ■ 7 □ その他・無回答

質問番号

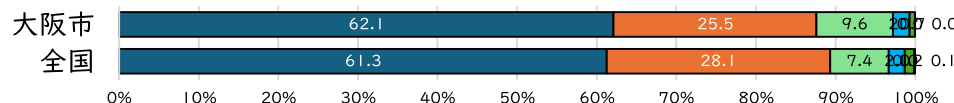
質問事項

※集計値を四捨五入するため、横軸合計が100.0%にならない場合があります。

(15)

前年度に、教員が学級の問題を抱えている場合、ともに問題解決に当たることを行いましたか

【学校の回答】 1 週に1回程度、または、それ以上行った

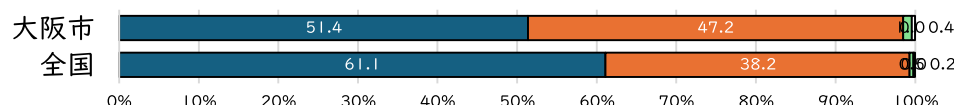


- 1 週に1回程度、または、それ以上行った
- 2 月に数回程度行った
- 3 学期に数回程度行った
- 4 年に数回程度行った
- 5 行わなかった
- 6 特に問題を抱えていなかった

(19)

学校運営上の課題への対応に当たっては、各教職員（支援スタッフを含む）の専門性を活かせるよう適切な役割分担や連携協働をしていますか

【学校の回答】 1 そう思う

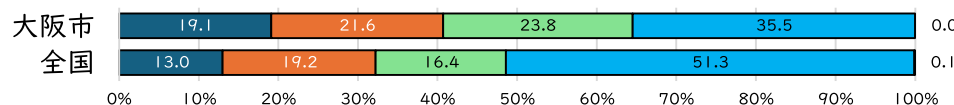


- 1 そう思う
- 2 どちらかといえば、そう思う
- 3 どちらかといえば、そう思わない
- 4 そう思わない

(22)

特定の教員が学級担任を務めるのではなく、複数の教員が共同で学級担任を務める体制（いわゆる、チーム担任制、グループ担任制）を実施していますか

【学校の回答】 1 全学年で実施している

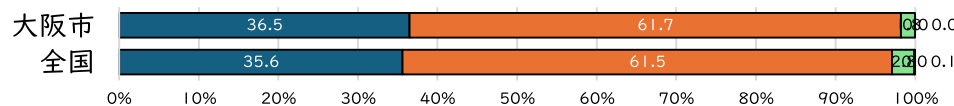


- 1 全学年で実施している
- 2 一部の学年で実施している
- 3 実施に向けて検討している
- 4 実施していない

(48)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、文章を読んで理解したに基づいて、自分の考えをまとめることができるような指導を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った

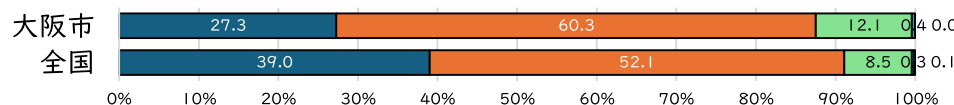


- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった

(82)

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、家庭学習について、児童が自分で学ぶ内容や学び方を決めるなど、工夫して取り組めるような活動を行いましたか

【学校の回答】 2 どちらかといえば、行った



- 1 よく行った
- 2 どちらかといえば、行った
- 3 あまり行わなかった
- 4 全く行わなかった